

CPS PaymentModule EVRW OCX
Application Programmer's Guide
PAYTREECPM (Consumer Presented Mode)
サブサービス編

1.00 版 2019 年 12 月 20 日

検 収	承 認	作成

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

【 更新履歴 】

版	日付	内容	更新者
1. 00	2019/12/20	新規作成	ソリマチ技研

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

【 目次 】

目次

1.	概要	4
1.1	関連文章	4
1.2	ドキュメント体系	5
1.3	制限事項	5
2.	サブサービス設定について	6
2.1	レジストリ構成	6
2.1.1	レジストリ一覧	6
2.1.2	注意事項	6
2.2	ログファイルについて	7
2.3	設定ファイル構成	7
2.3.1	設定値一覧	7
2.3.2	注意事項	7
2.4	タグ	7
2.4.1	リクエスト送信に必要なパラメータの設定	7
2.4.2	トークンの生成に必要なパラメータの設定	8
3.	サブサービスのサポートする機能	9
3.1	機能概要	9
3.1.1	機能一覧	9
4.	OCX インターフェースについて	10
4.1	プロパティ一覧	10
4.2	メソッド一覧	13
4.3	イベント一覧	14
4.4	未サポート機能の処理について	14
4.5	共通メソッド	15
4.5.1	ClearOutput メソッド	15
4.5.2	DirectIO メソッド	16
4.6	専用メソッド	21
4.6.1	SubtractValue メソッド	21
4.6.2	CancelValue メソッド	24
4.6.3	AddValue メソッド	26
5.	シーケンスについて	27

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

1. 概要

本書は、CPS PaymentModule の EVRW OPOS-OCX(以下、EVRW OCX) インターフェースについて記載します。
 詳細は“CPS PaymentModule EVRW OCX Application Programmer’s Guide 統合 SO 編”を参照してください。

1.1 関連文章

関連文書を以下に示します。本仕様書に記載が特にならない場合は、“OpenPOS Application Programmer’s Guide 日本版仕様”の内容に従います。

表 1-1 関連文書一覧

No	文章	バージョン	説明
1	OpenPOS Application Programmer’s Guide 日本版仕様	1.14	以下サイトをご参照ください。 https://www.microsoft.com/ja-jp/business/industry/retailjapan.aspx
2	Common Control Object		以下サイトをご参照ください。 http://monroeecs.com/index.htm
3	EVRW OCX Application Programmer’s Guide 統合 SO 編		
4	EVRW OCX PAYTREECPM サブサービス編 シーケンス仕様書		対象業務単位の処理シーケンス図です。 POS アプリケーションから、EVRW OCX の 利用法について記載しています。
5	PAYTREE 対応 OPOS ドライバ設定項目一覧		各メソッドで設定すべきパラメータを記 載しています。
6	PAYTREE 接続先情報		接続するゲートウェイの URL 情報を記載 しています。

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

1.2 ドキュメント体系

関連文書と本書の関連は以下となります。POS アプリケーションを作成する際は、以下のドキュメントをご参照ください。

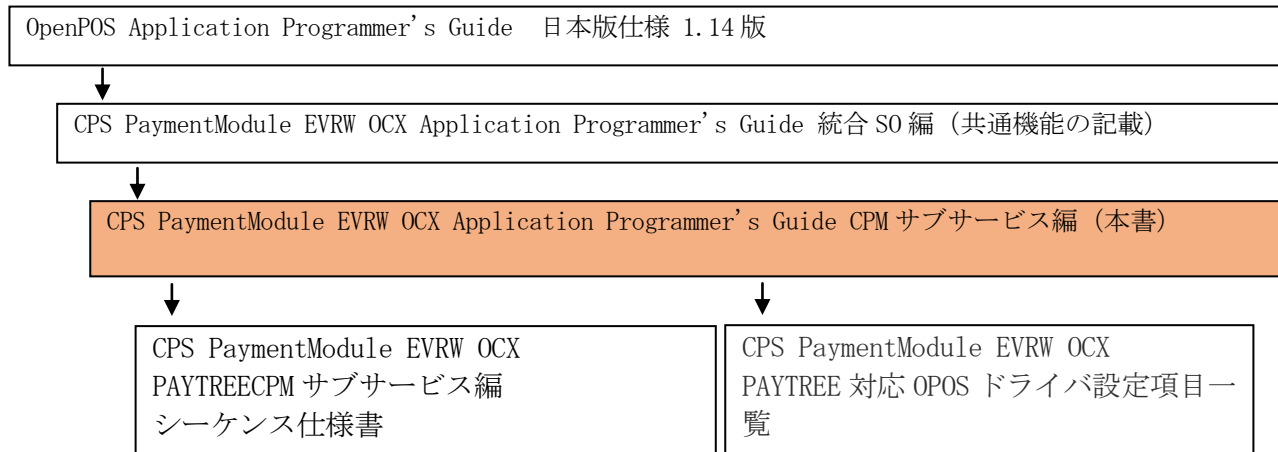


図 1-1 ドキュメント体系図

1.3 制限事項

PAYTREECPM サブサービスに関して、下記制限事項があります。
あわせて統合 S0 編の制限事項もご確認ください。

1. 端末識別番号とシリアル No が同じ端末で、1 秒以内に同じメソッドを実行しないでください。

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

2. サブサービス設定について

2.1 レジストリ構成

本サブサービスが利用するレジストリについて以下に示します。

2.1.1 レジストリー一覧

サブサービスで設定されるレジストリを以下に示します。レジストリは EVRW OCX のインストーラを実行する事で設定されます。

[レジストリキー(32bit)]

HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\OLEforRetail\ServiceOPOS\ElectronicValueRW\CPS_PaymentModule\0

[レジストリキー(64bit)]

HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\WOW6432Node

\OLEforRetail\ServiceOPOS\ElectronicValueRW\CPS_PaymentModule\0

表 2-1 レジストリ設定値

エントリ名	種類	説明	詳細
FilePath	文字列	サブサービス dll のフルパス	
ServiceName	文字列	CurrentService プロパティでサービスを切り替えるための値	初期値:"CPM"
AP-ID	文字列	アプリ番号	0
LogFileName	文字列	ログファイル名	ファイルパス(フルパス。ファイル名を含む)
LogLevel	文字列	ログレベル	初期値:2
LogNumber	文字列	ログ番号	初期値: "" (空文字) ※ ログ作成日変更でカウントアップ
LogCreateDate	文字列	ログ作成日	初期値: "" (空文字) ※ 自動更新
SendTimeout	文字列	送信タイムアウト時間	HTTP リクエストを送信する際のタイムアウト時間(単位 ms)
ReceiveTimeout	文字列	受信タイムアウト時間	HTTP レスポンスを受信する際のタイムアウト時間(単位 ms)
ConnectionTimeout	文字列	接続タイムアウト時間	インターネットへの接続のタイムアウト時間(単位 ms)

2.1.2 注意事項

LogLevel の指定値

統合 S0 と同様の値に設定してください。詳細は統合 S0 編をご参照ください。

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

2.2 ログファイルについて

統合 S0 編をご参照ください。

2.3 設定ファイル構成

2.3.1 設定値一覧

設定ファイルは、リクエストパラメータを JSON 形式で定義します。

設定値は、次表の「設定ファイルの設定値」をご参照ください。

ファイルの格納場所は、「C:\¥OPOS¥CPS¥EVRW¥CPS_PaymentModule」とします。

ファイル名は、「Settings.json」とします。

ファイルの文字エンコードは、「UTF-8」とします。

表 2-2 設定ファイル設定値

キー名	初期値 (Value 値)	説明
locale	JAPAN	国際化コード
timeZone	p9	タイムゾーン
storeCode	"" (空文字)	店舗番号 加盟店指定の値を設定します。
termCode	"" (空文字)	端末番号 加盟店指定の値を設定します。
currencyCode	JPY	正札通貨
appVersion	windows-linepay-1.0.0	サービス接続元のバージョン情報
UrlHead	https://gateway.wpay.c mediajapan.com/gateway/	送信先 URL の共通部分 (プロトコル):/(アクセスドメイン)/gateway/
MerchantID	"" (空文字)	マーチャント ID

2.3.2 注意事項

UrlHead の指定値

状況に合わせて、値を変更してください。

設定する URL の値については、PAYTREE 接続先情報をご参照ください。

local の指定値

状況に合わせて、値を変更してください。

表 2-4 設定値一覧

No	値	状況	備考
1	JAPAN	日本語	-

timeZone の指定値

状況に合わせて、値を変更してください。

表 2-5 設定値一覧

No	値	状況	備考
1	p9	日本	「UTC+9」を表しています。

2.4 タグ

2.4.1 リクエスト送信に必要なパラメータの設定

SetParameterInformation メソッドを使用し、リクエスト送信に必要なパラメータをタグに設定します。

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

タグに設定するパラメータの詳細は、PAYTREE 対応 OPOS ドライバ設定項目一覧をご参照ください。

2.4.2 トークンの生成に必要なパラメータの設定

トークンの生成に必要な次のパラメータを、SetParameterInformation メソッドで設定します。
本パラメータは、リクエスト送信に必要なパラメータを設定する際に設定します。

表 2-6 トークン生成に必要な設定項目一覧

項目名	入力項目名	桁数
端末識別番号	terminalUniqueCode	13
シリアル No.	SerialNo	15

2.4.3 スタブ環境接続時に必要なパラメータの設定

スタブ環境に接続する際には次のパラメータを、SetParameterInformation メソッドで設定します。
本パラメータは、リクエスト送信に必要なパラメータを設定する際に設定します。

表 2-7 スタブ環境への接続に必要な設定項目一覧

項目名	入力項目名	値
スタブ URL	stubUrl	支払の場合 stubPay/version=1.0/B01/0/0/ 返金の場合 stubRefund/B01/0/0/ 取消の場合 stubReverse/B01/0/0/ 確認の場合 stubConfirm/version=1.0/B01/0/0/

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

3. サブサービスのサポートする機能

本サブサービスがサポートする機能について以下に示します。

3.1 機能概要

3.1.1 機能一覧

本サブサービスは以下のサービス(売上、取消等の各決済種別を示す)を POS アプリケーションに提供する。
POS アプリケーションは、対応するメソッドを実行することで業務を実行する。

表 3-1 機能一覧

No	機能	対応メソッド	説明
1	支払	SubtractValue	PAYTREE の支払 API を利用して支払処理を行う。
2	返金	CancelValue	PAYTREE の返金 API を利用して返金処理を行う。
3	取消	DirectIO	PAYTREE の取消 API を利用して取消処理を行う。
4	確認	DirectIO	PAYTREE の確認 API を利用して確認処理を行う。
5	入金	AddValue	PAYTREE の入金 API を利用して入金処理を行う。

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

4. OCX インターフェースについて

本 OCX は、“OpenPOS Application Programmer’s Guide 日本版仕様 第 1.14 版”の仕様に準ずるため、補足する内容のあるメソッド、プロパティ、イベントについてのみ以下に示します。

なお統合 S0 で管理・実行されるプロパティ、メソッドについては、記載しておりません。

4.1 プロパティ一覧

共通プロパティ、専用プロパティ一覧を以下に示します。

表 4-1 共通プロパティ一覧

No	プロパティ名	初期値	属性	説明
1	ResultCode	0	R	処理結果（エラーコード）
2	ResultCodeExtended	0	R	拡張エラーコード

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

表 4-2 専用プロパティ一覧

No	プロパティ名	初期値	属性	説明
1	CapActivateService	TRUE	R	該当機能のサポート可否
2	CapAddValue	FALSE	R	該当機能のサポート可否
3	CapCancelValue	TRUE	R	該当機能のサポート可否
4	CapCardSensor	FALSE	R	該当機能のサポート可否
5	CapDetectionControl	FALSE	R	該当機能のサポート可否
6	CapElectronicMoney	TRUE	R	該当機能のサポート可否
7	CapEnumerateCardServices	FALSE	R	該当機能のサポート可否
8	CapIndirectTransactionLog	FALSE	R	該当機能のサポート可否
9	CapLockTerminal	FALSE	R	該当機能のサポート可否
10	CapLogStatus	FALSE	R	該当機能のサポート可否
11	CapMediumID	FALSE	R	該当機能のサポート可否
12	CapPinDevice	FALSE	R	該当機能のサポート可否
13	CapPoint	FALSE	R	該当機能のサポート可否
14	CapSubtractValue	TRUE	R	該当機能のサポート可否
15	CapTrainingMode	FALSE	R	該当機能のサポート可否
16	CapTransaction	FALSE	R	該当機能のサポート可否
17	CapTransactionLog	FALSE	R	該当機能のサポート可否
18	CapUnlockTerminal	FALSE	R	該当機能のサポート可否
19	CapUpdateKey	FALSE	R	該当機能のサポート可否
20	CapVoucher	FALSE	R	該当機能のサポート可否
21	CapWriteValue	FALSE	R	該当機能のサポート可否
22	AccountNumber	(空文字)	R	未サポート ※タグ情報の利用を推奨のため
23	AdditionalSecurityInformation	(空文字)	R/W	メソッド実行に必要な追加情報。レスポンスパラメータ。
24	Amount	0	R/W	未サポート ※タグ情報の利用を推奨のため
25	ApprovalCode	(空文字)	R/W	未サポート ※タグ情報の利用を推奨のため
27	Balance	0	R	未サポート ※タグ情報の利用を推奨のため
28	BalanceOfPoint	0	R	未サポート ※タグ情報の利用を推奨のため
29	CardServiceList	(空文字)	R	未サポート
30	DetectionControl	FALSE	R/W	未サポート
31	DetectionStatus	0	R	未サポート
32	ExpirationDate	(空文字)	R	未サポート
33	LastUsedDate	(空文字)	R	未サポート
34	LogStatus	0	R	未サポート
35	MediumID	(空文字)	R/W	未サポート ※タグ情報の利用を推奨のため
36	PINEntry	0	R/W	未サポート

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

No	プロパティ名	初期値	属性	説明
37	Point	0	R/W	未サポート ※タグ情報の利用を推奨のため
38	ReaderWriterServiceList	(空文字)	R	統合 SO が提供するサービスリスト一覧
39	SettledAmount	0	R	未サポート ※タグ情報の利用を推奨のため
41	SettledPoint	0	R	未サポート ※タグ情報の利用を推奨のため
42	TrainingModeState	FALSE	R/W	未サポート
43	TransactionLog	(空文字)	R	未サポート
44	VoucherID	(空文字)	R/W	未サポート ※タグ情報の利用を推奨のため
45	VoucherIDList	(空文字)	R/W	未サポート ※タグ情報の利用を推奨のため

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

4.2 メソッド一覧

メソッド一覧を以下に示します。

表 4-2 共通メソッド一覧

No	メソッド	説明
1	ClearInput	未サポート
2	ClearInputProperties	未サポート
3	ClearOutput	未サポート
4	DirectIO	取消、確認

表 4-4 専用メソッド一覧

No	メソッド	説明
1	BeginDetection	未サポート
2	EndDetection	未サポート
3	BeginRemoval	未サポート
4	EndRemoval	未サポート
5	EnumerateCardServices	未サポート
6	ReadValue	未サポート
7	WriteValue	未サポート
8	AddValue	入金
9	SubtractValue	支払
10	CancelValue	返金
11	AccessLog	未サポート
12	LockTerminal	未サポート
13	UnlockTerminal	未サポート
14	TransactionAccess	未サポート
15	ActivateService	未サポート
16	CaptureCard	未サポート
17	UpdateKey	未サポート
18	ClearParameterInformation	追加情報を初期化します。
19	QueryLastSuccessfulTransactionResult	未サポート
20	RetrieveResultInformation	追加情報を取得します。
21	SetParameterInformation	追加情報を設定します。

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

4.3 イベント一覧

イベント一覧を以下に示します。サポートしないイベントは通知されません。

表 4-5 イベント一覧

No	イベント	説明
1	DataEvent	未サポート
2	DirectIOEvent	未サポート
3	ErrorEvent	非同期エラー通知
4	OutputCompleteEvent	出力イベント完了通知
5	StatusUpdateEvent	未サポート
6	TransitionEvent	未サポート

4.4 未サポート機能の処理について

メソッドの未サポート機能の処理について以下に示します。

表 4-6 未サポート機能の処理

No	OPOS コントロールの状態	ResultCode プロパティに設定される値
1	Open 後	OPOS_E_NOTCLAIMED (103)
2	ClaimDevice 実行後	OPOS_E_DISABLED (105)
3	DeviceEnabled=TRUE 実行後	OPOS_E_ILLEGAL (106)

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

4.5 共通メソッド

4.5.1 ClearOutput メソッド

形式

LONG ClearOutput();

引数

無し

説明

本メソッドは未サポートです。

各メソッドはサーバに接続できなかった場合、最大20秒程度でタイムアウトエラーとなります。

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

4.5.2 DirectIO メソッド

形式

LONG DirectIO(LONG Command, LONG* pData, BSTR* pString);

引数

Command パラメータで設定可能な値は以下の通りです。

Command	意味
0	取消
1	確認

その他のパラメータについては各コマンドの説明を参照してください。

説明

各コマンドの説明は次節で行います。

戻り値

実行終了後、ResultCode プロパティには各コマンドで決まった値が設定されます。

Command パラメータに対象外の値が指定された場合、未サポートメソッドと同様の値が設定されます。

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

4.5.2.1 取消

引数

引数について以下に示します。

引数	値	説明
Command	0	コマンド番号となります。
pDara	0	未使用
pString	"" (空文字)	未使用

プロパティ

プロパティについて以下に示します。

プロパティ	値	説明
AsyncMode	TRUE	非同期処理のみサポートします

タグ

リクエストパラメータ、レスポンスパラメータの必須項目のうち設定ファイルで設定しない項目を、SetParameterInformation メソッドで、タグに設定してください。
詳細は、「PAYTREE 対応 OPOS ドライバ設定項目一覧」をご参照ください。

説明

非同期実行のみサポートします。

OutputCompletEvent イベントまたは ErrorEvent イベントを通知時に、AdditionalSecurityInformation プロパティには特定の値を設定します。下記にその対応表を示します。

イベント	条件	ASI に設定される値
OutputCompletEvent	なし	取消のレスポンス
ErrorEvent	・ ResultCode = OPOS_E_ILLEGAL(106)	何も設定しない
ErrorEvent	・ ResultCode = OPOS_E_FAILURE(111) ・ ResultCodeExtended = ERRORCODE_API_FAILURE(111000)	取消のレスポンス (エラー)
ErrorEvent	・ ResultCode = OPOS_E_FAILURE(111) ・ ResultCodeExtended = ERRORCODE_API_FAILURE(111000) 以外	リクエスト送信に使用したトークン

AdditionalSecurityInformation プロパティに送信で使用されたトークンが設定された場合は、必要に応じて下記の対応を行ってください。

ErrorEvent の ResultCodeExtended が ERRORCODE_API_FAILURE(111000) 以外の場合

- ・ AdditionalSecurityInformation プロパティに設定されたトークンを用いて、確認を実行することでリクエストが受理されているか確認。
- ・ その後必要な対応を行う。

上記以外の場合

- ・ イベントのパラメータからオーダ ID を取得。
- ・ その値を用いて確認を行い、取引の最新状態を確認。

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

- ・その後必要な対応を行う。

本メソッドは、返金または取消を行った取引、返金または取消そのものを取り消すことはできません。

戻り値

非同期実行するため、ResultCode プロパティには以下の値が設定されますが、メソッドの成功不成功はイベントを確認してください。

値	意味
OPOS_SUCCESS(0)	処理開始
OPOS_E_CLOSED(101)	クローズ状態のため、実行できない
OPOS_E_NOTCLAIMED(103)	排他アクセス権が獲得されていない
OPOS_E_DISABLED(105)	イネーブルされていない
OPOS_E_ILLEGAL(106)	サブサービスが初期化されていない
OPOS_E_BUSY(113)	他の非同期処理が実行中

ErrorEvent イベント

ErrorEvent イベント通知時に設定される値について説明します。

ResultCode、ResultCodeExtended には以下の値が設定されます。

ResultCode	ResultCodeExtended	説明
OPOS_E_ILLEGAL(106)	0	リクエスト送信前の内部的なエラー (パラエータエラー、JSON 解析エラーなど)
OPOS_E_FAILURE(111)	ERRORCODE_API_FAILURE(111000)	レスポンスパラメータの "code"が"00"以外 または "message"が"SUCCESS"以外
OPOS_E_FAILURE(111)	ERRORCODE_HTTP_FAILURE(111001)	通信エラー
OPOS_E_FAILURE(111)	ERRORCODE_RESPONSE_PARSE_FAILURE(111002)	リクエスト送信後の JSON 解析エラー

ErrorLocus には以下の値が設定されます。

値	説明
OPOS_EL_OUTPUT(1)	非同期出力イベント処理中のエラー。

pErrorResponse には以下の値が設定されます。

値	説明
OPOS_ER_CLEAR(12)	処理をリトライせずクリアする。

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

4.5.2.2 確認

引数

引数について以下に示します。

引数	値	説明
Command	1	コマンド番号となります。
pDara	0	未使用
pString	"" (空文字)	未使用

プロパティ

プロパティについて以下に示します。

プロパティ	値	説明
AsyncMode	TRUE	非同期処理のみサポートします
AdditionalSecurityInformation	該当する値	リクエスト送信に必要なパラメータを JSON 形式で設定する。詳細は下記に示す。

AdditionalSecurityInformation プロパティには、「PAYTREE 対応 OPOS ドライバ設定項目一覧」で指定されている値を設定してください。

下記のような JSON 形式で設定してください。

```
{"orderId":"OWC20161104181748726rpVQ","orderDetailId":"J1WP20161104181748726FFI",
"qryToken":"123456789012345678901234567890","queryFlg":"1"}
```

タグ

リクエストパラメータ、レスポンスパラメータの必須項目のうち設定ファイルで設定しない項目を、SetParameterInformation メソッドで、タグに設定してください。

詳細は、「PAYTREE 対応 OPOS ドライバ設定項目一覧」をご参照ください。

また、自動判別版を使用する場合は、次の項目をタグに設定してください。

項目名	値
data	version=1.0

説明

非同期実行のみサポートします。

レスポンスの内容を AdditionalSecurityInformation プロパティにそのまま設定します。

通信エラー発生時 (ResultCode = OPOS_E_FAILURE、ResultCodeExtended = ERRORCODE_HTTP_FAILURE)

または ResultCode = OPOS_E_ILLEGAL (106) の際は何も設定しません。

戻り値

非同期実行するため、ResultCode プロパティには以下の値が設定されますが、メソッドの成功不成功はイベントを確認してください。

値	意味
OPOS_SUCCESS (0)	処理開始
OPOS_E_CLOSED (101)	クローズ状態のため、実行できない

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

値	意味
OPOS_E_NOTCLAIMED(103)	排他アクセス権が獲得されていない
OPOS_E_DISABLED(105)	イネーブルされていない
OPOS_E_ILLEGAL(106)	サブサービスが初期化されていない
OPOS_E_BUSY(113)	他の非同期処理が実行中

ErrorEvent イベント

ErrorEvent イベント通知時に設定される値について説明します。

ResultCode、ResultCodeExtended には以下の値が設定されます。

ResultCode	ResultCodeExtended	説明
OPOS_E_ILLEGAL(106)	0	リクエスト送信前の内部的なエラー (パラメータエラー、JSON 解析エラーなど)
OPOS_E_FAILURE(111)	ERRORCODE_API_FAILURE(111000)	レスポンスパラメータの "code"が"00"以外 または "message"が"SUCCESS"以外
OPOS_E_FAILURE(111)	ERRORCODE_HTTP_FAILURE(111001)	通信エラー
OPOS_E_FAILURE(111)	ERRORCODE_RESPONSE_PARSE_FAILURE(111002)	リクエスト送信後の JSON 解析エラー

ErrorLocus には以下の値が設定されます。

値	説明
OPOS_EL_OUTPUT(1)	非同期出力イベント処理中のエラー。

pErrorResponse には以下の値が設定されます。

値	説明
OPOS_ER_CLEAR(12)	処理をリトライせずクリアする。

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

4.6 専用メソッド

4.6.1 SubtractValue メソッド

形式

LONG SubtractValue (LONG SequenceNumber, LONG Timeout);

引数

引数について以下に示します。

パラメータ	値	説明
SequenceNumber	0	未使用
Timeout	OPOS_FOREVER (-1)	-1 を指定してください。 支払タイムアウトは PAYTREE システムが判断します。

プロパティ

プロパティについて以下に示します。

プロパティ	値	説明
AsyncMode	TRUE	非同期処理のみサポートします
AdditionalSecurityInformation	該当する値	リクエスト送信に必要なパラメータを JSON 形式で設定する。詳細は下記に示す。

AdditionalSecurityInformation プロパティには、「PAYTREE 対応 OPOS ドライバ設定項目一覧」で指定されている値を設定してください。

下記のような JSON 形式で設定してください。

```
{"remark": "test", "extendInfo": "test"}
```

タグ

リクエストパラメータ、レスポンスパラメータの必須項目のうち設定ファイルで設定しない項目を、SetParameterInformation メソッドで、タグに設定してください。

詳細は、「PAYTREE 対応 OPOS ドライバ設定項目一覧」をご参照ください。

説明

非同期実行のみサポートします。

OutputCompleatEvent イベントまたは ErrorEvent イベントを通知時に、AdditionalSecurityInformation プロパティには特定の値を設定します。下記にその対応表を示します。

イベント	条件	ASI に設定される値
OutputCompleatEvent	なし	支払のレスポンス
ErrorEvent	• ResultCode = OPOS_E_ILLEGAL (106)	何も設定しない
ErrorEvent	• ResultCode = OPOS_E_FAILURE (111) • ResultCodeExtended = ERRORCODE_API_FAILURE (111000)	支払のレスポンス (エラー)
ErrorEvent	• ResultCode = OPOS_E_FAILURE (111) • ResultCodeExtended = ERRORCODE_API_FAILURE (111000) 以外	リクエスト送信に使用したトークン

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

AdditionalSecurityInformation プロパティに送信で使用されたトークンが設定された場合は、必要に応じて下記の対応を行ってください。

ErrorEvent の ResultCodeExtended が ERRORCODE_API_FAILURE (111000) 以外の場合

- AdditionalSecurityInformation プロパティに設定されたトークンを用いて、確認を実行することでリクエストが受理されているか確認。
- その後必要な対応を行う。

上記以外の場合

- イベントのパラメータからオーダ ID を取得。
- その値を用いて確認を行い、取引の最新状態を確認。
- その後必要な対応を行う。

戻り値

非同期実行するため、ResultCode プロパティには以下の値が設定されますが、メソッドの成功不成功はイベントを確認してください。

値	意味
OPOS_SUCCESS (0)	処理開始
OPOS_E_CLOSED (101)	クローズ状態のため、実行できない
OPOS_E_NOTCLAIMED (103)	排他アクセス権が獲得されていない
OPOS_E_DISABLED (105)	イネーブルされていない
OPOS_E_ILLEGAL (106)	サブサービスが初期化されていない
OPOS_E_BUSY (113)	他の非同期処理が実行中

ErrorEvent イベント

ErrorEvent イベント通知時に設定される値について説明します。

ResultCode、ResultCodeExtended には以下の値が設定されます。

ResultCode	ResultCodeExtended	説明
OPOS_E_ILLEGAL (106)	0	リクエスト送信前の内部的なエラー (パラエータエラー、JSON 解析エラーなど)
OPOS_E_FAILURE (111)	ERRORCODE_API_FAILURE (111000)	レスポンスパラメータの "code" が "00" 以外 または "message" が "SUCCESS" 以外
OPOS_E_FAILURE (111)	ERRORCODE_HTTP_FAILURE (111001)	通信エラー
OPOS_E_FAILURE (111)	ERRORCODE_RESPONSE_PARSE_FAILURE (111002)	リクエスト送信後の JSON 解析エラー

ErrorLocus には以下の値が設定されます。

値	説明
OPOS_EL_OUTPUT (1)	非同期出力イベント処理中のエラー。

pErrorResponse には以下の値が設定されます。

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

値	説明
OPOS_ER_CLEAR(12)	処理をリトライせずクリアする。

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

4.6.2 CancelValue メソッド

形式

LONG CancelValue(LONG SequenceNumber, LONG Timeout);

引数

引数について以下に示します。

パラメータ	値	説明
SequenceNumber	0	未使用
Timeout	OPOS_FOREVER(-1)	-1 を指定してください。 返金タイムアウトは PAYTREE システムが判断します。

プロパティ

プロパティについて以下に示します。

プロパティ	値	説明
AsyncMode	TRUE	非同期処理のみサポートします
AdditionalSecurityInformation	該当する値	リクエスト送信に必要なパラメータを JSON 形式で設定する。詳細は下記に示す。

AdditionalSecurityInformation プロパティには、「PAYTREE 対応 OPOS ドライバ設定項目一覧」で指定されている値を設定してください。

下記のような JSON 形式で設定してください。

```
{"refundReason":"test","remark":"test"}
```

タグ

リクエストパラメータ、レスポンスパラメータの必須項目のうち設定ファイルで設定しない項目を、SetParameterInformation メソッドで、タグに設定してください。

詳細は、「PAYTREE 対応 OPOS ドライバ設定項目一覧」をご参照ください。

説明

非同期実行のみサポートします。

HTTP レスポンスのボディを AdditionalSecurityInformation プロパティにそのまま設定します。

リクエスト送信失敗(ResultCode=111)または、レスポンス待ちタイムアウト(ResultCode=112)が発生した場合は、DirectIO(確認)メソッドにより決済状態を確認し、必要な対応を行ってください。

戻り値

非同期実行するため、ResultCode プロパティには以下の値が設定されますが、メソッドの成功不成功はイベントを確認してください。

値	意味
OPOS_SUCCESS(0)	処理開始
OPOS_E_CLOSED(101)	クローズ状態のため、実行できない
OPOS_E_NOTCLAIMED(103)	排他アクセス権が獲得されていない

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

OPOS_E_DISABLED(105)	イネーブルされていない
OPOS_E_ILLEGAL(106)	サブサービスが初期化されていない
OPOS_E_BUSY(113)	他の非同期処理が実行中

ErrorEvent イベント

ErrorEvent イベントの各プロパティに設定される値について説明します。

ResultCode、ResultCodeExtended プロパティには以下の値が設定されます。

ResultCode	ResultCodeExtended	説明
OPOS_E_ILLEGAL(106)	0	リクエスト送信前の内部的なエラー (パラエータエラー、JSON 解析エラーなど)
OPOS_E_FAILURE(111)	ERRORCODE_API_FAILURE(111000)	レスポンスパラメータの "code"が"00"以外 または "message"が"SUCCESS"以外
OPOS_E_FAILURE(111)	ERRORCODE_HTTP_FAILURE(111001)	通信エラー
OPOS_E_FAILURE(111)	ERRORCODE_RESPONSE_PARSE_FAILURE(111002)	リクエスト送信後の JSON 解析エラー

ErrorLocus プロパティには以下の値が設定されます。

値	説明
OPOS_EL_OUTPUT(1)	非同期出力イベント処理中のエラー。

pErrorResponse プロパティには以下の値が設定されます。

値	説明
OPOS_ER_CLEAR(12)	処理をリトライせずクリアする。

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

4.6.3 AddValue メソッド

形式

LONG AddValue(LONG SequenceNumber, LONG Timeout);

引数

引数について以下に示します。

パラメータ	値	説明
SequenceNumber	0	未使用
Timeout	OPOS_FOREVER(-1)	-1 を指定してください。 返金タイムアウトは PAYTREE システムが判断します。

プロパティ

プロパティについて以下に示します。

プロパティ	値	説明
AsyncMode	TRUE	非同期処理のみサポートします
AdditionalSecurityInformation	該当する値	リクエスト送信に必要なパラメータを JSON 形式で設定する。詳細は下記に示す。

AdditionalSecurityInformation プロパティには、「PAYTREE 対応 OPOS ドライバ設定項目一覧」で指定されている値を設定してください。

下記のような JSON 形式で設定してください。

```
{"valueType": "A"}
```

タグ

リクエストパラメータ、レスポンスパラメータの必須項目のうち設定ファイルで設定しない項目を、SetParameterInformation メソッドで、タグに設定してください。

詳細は、「PAYTREE 対応 OPOS ドライバ設定項目一覧」をご参照ください。

説明

非同期実行のみサポートします。

HTTP レスポンスのボディを AdditionalSecurityInformation プロパティにそのまま設定します。

リクエスト送信失敗(ResultCode=111)または、レスポンス待ちタイムアウト(ResultCode=112)が発生した場合は、DirectIO(確認)メソッドにより決済状態を確認し、必要な対応を行ってください。

戻り値

非同期実行するため、ResultCode プロパティには以下の値が設定されますが、メソッドの成功不成功はイベントを確認してください。

値	意味
OPOS_SUCCESS(0)	処理開始
OPOS_E_CLOSED(101)	クローズ状態のため、実行できない
OPOS_E_NOTCLAIMED(103)	排他アクセス権が獲得されていない

APG	種別	業務	作成日	作成者	更新日	更新者
	SS	PAYTREECPM	2019/12/20	ソリマチ技研		

OPOS_E_DISABLED(105)	イネーブルされていない
OPOS_E_ILLEGAL(106)	サブサービスが初期化されていない
OPOS_E_BUSY(113)	他の非同期処理が実行中

ErrorEvent イベント

ErrorEvent イベントの各プロパティに設定される値について説明します。

ResultCode、ResultCodeExtended プロパティには以下の値が設定されます。

ResultCode	ResultCodeExtended	説明
OPOS_E_ILLEGAL(106)	0	リクエスト送信前の内部的なエラー (パラエラー、JSON 解析エラーなど)
OPOS_E_FAILURE(111)	ERRORCODE_API_FAILURE(111000)	レスポンスパラメータの "code"が"00"以外 または "message"が"SUCCESS"以外
OPOS_E_FAILURE(111)	ERRORCODE_HTTP_FAILURE(111001)	通信エラー
OPOS_E_FAILURE(111)	ERRORCODE_RESPONSE_PARSE_FAILURE(111002)	リクエスト送信後の JSON 解析エラー

ErrorLocus プロパティには以下の値が設定されます。

値	説明
OPOS_EL_OUTPUT(1)	非同期出力イベント処理中のエラー。

pErrorResponse プロパティには以下の値が設定されます。

値	説明
OPOS_ER_CLEAR(12)	処理をリトライせずクリアする。

5. シーケンスについて

「EVRW OCX PAYTREECPM サブサービス編 シーケンス仕様書」をご参照ください。